

第3学年 組 国語科指導と評価の案

日 時 平成16年12月3日(金) 公開2

場 所 北小学校3年 組教室(北舎3階)

授業者 森腰 美保子(習熟度別少人数かがやきコース)

1. 単元名 想ぞうをふくらませて書こう「たから物をさがしに」(4/7)

2. 本時の目標

自分が想像した物語の場面の様子をわかりやすく書くためには、主人公の様子や気持ちを表す言葉、会話、動物の様子を表す言葉を入れて書くとよいことがわかり、自分の物語の場面の様子を表すのに欠かせない言葉を選んで書くことができる。

3. 本時の評価規準

<書くこと>

自分の物語の場面の様子を表すのに欠かせない主人公の様子や気持ちを表す言葉、会話、動物の様子を表す言葉を選んで書いている。

4. 本時の展開

「かがやき」と「はびたき」の違い

	学 習 活 動	学習集団	子どものつまずきに応じた指導・援助	
つかむ	<p>今日の内容 想ぞうをふくらませて書こう「たから物をさがしに」</p> <p>今日の課題 動物に出会った時の様子や気持ちがよくわかるように書こう。</p> <p>教科書の例文のとらと出会った場面から危険な様子がよくわかる言葉や文を見つけ、書き方を理解する。 ・「わあ、やっぱり、こわそうなとらだ。」・おそろおそろ ・そっとその横を通りぬけようと・追いかけてきました。</p> <p>自分学び 本時に自分が書きたい物語の場面を確かめ、例文に習って、動物に出会った場面を書く。 ・まず会話を書く。 ・次に主人公が近づいてみた時の動物の様子を書く。 ・その後主人公がどう乗り越えたのかを書く。 書いたらチェック表で自己チェックをする。</p>	全体	危険な様子を表す言葉や文が見つけれられない。	危険だ、こわいとわかる言葉はどれか問いかけて考えさせる。
	<p>学び合い交流会 児童の作品をひとつ取り上げ、全体で観点に沿って表現のよさを見つけたり、アドバイスしたりする。</p> <p>会話が書けているか。 二人の様子や気持ちが書けているか。 動物の様子が書けているか。</p> <p>自分の文章を読み返して、書き加えたり修正したりする。</p>	個人	会話を考えて書けない。	出会った動物がどんな動物なのか構想表で確認し、主人公の様子を想像しながら話をさせてから書かせる。
ふかめる	<p>学び合い交流会 児童の作品をひとつ取り上げ、全体で観点に沿って表現のよさを見つけたり、アドバイスしたりする。</p> <p>会話が書けているか。 二人の様子や気持ちが書けているか。 動物の様子が書けているか。</p> <p>自分の文章を読み返して、書き加えたり修正したりする。</p>	全体	動物の様子が書けない。	表そうとしている様子を話させ、そのヒントとなる言葉を2～3示して考えさせる。
まとめる	<p>まとめ 本時に学習したことを確認する。</p> <p>自分の物語の場面に必要な様子や気持ちを表す言葉、会話を入れると、より楽しい話を作ることができる。</p>	個人	主人公がどう乗り越えたのか書くことができない。	前時に作った構想表で確かめさせ、様子を具体的に話させてから書かせる。
ふりかえる	<p>ふりかえり 3つの観点(学ぶ意欲・学び方・学び合い)に沿った自己評価を行い、学習の感想を書く。 教師による評価を行う。 本時の評価規準や学び方からみたよい姿を価値付ける</p>	全体	自分の文章を見直して推敲できない	交流の観点に沿って、確かめながら読ませる。また、机間指導しながら直すところを助言し、隣同士で教え合うことを促す。
ふりかえる		個人		
		全体		

第3学年 組 国語科指導と評価の案

日 時 平成16年12月3日(金)公開2

場 所 北小学校国語教室(北舎1階)

授業者 中島典子(習熟度別少人数はばたきコース)

1. 単元名 想ぞうをふくらませて書こう「たから物をさがしに」(4/7)

2. 本時の目標

自分が想像した物語の場面の様子をわかりやすく書くためには、主人公の様子や気持ちを表す言葉、会話、動物の様子を表す言葉を入れて書くことがよいことがわかり、自分の物語の場面の様子を表すのに欠かせない言葉を選んで書くことができる。

3. 本時の評価規準

<書くこと>

自分の物語の場面の様子を表すのに欠かせない主人公の様子や気持ちを表す言葉、会話、動物の様子を表す言葉を選んで書いている。

4. 本時の展開

「かがやき」と「はばたき」の違い

	学 習 活 動	学習集団	子どものつまずきに応じた指導・援助
つかむ	<p>今日の内容 想ぞうをふくらませて書こう「たから物をさがしに」</p> <p>今日の課題 動物に出会った時の様子や気持ちがよくわかるように書こう。</p> <p>教科書の例文のとら出会った場面から、危険な様子がよくわかる言葉や文を見つけ、書き方を理解する。 ・「わあ、やっぱり、こわそうなとらだ。」・おそろおそろ ・そっとその横を通りぬけようと・追いかけてきました。</p> <p>自分学び 本時に自分が書きたい物語の場面を確かめ、自分の構想にしたがって、動物に出会った場面を書く。</p> <p>書いたらチェック表で自己チェックをする。</p>	全体	<p>自分の想像した場面の様子や気持ちを表す言葉が浮かんでこない。</p> <p>様子や気持ちを表す言葉を集めた支援コーナーを利用して自分が使ってみたい言葉を選ぶ。</p>
	<p>学び合い交流会 書いた文章を交流し、表現のよさを見つけあったり気づいたことをお互いにアドバイスしたりする。</p> <p>会話が書けているか。 二人の様子や気持ちを書けているか。 動物の様子を書けているか。</p> <p>相互評価をもとに、自分の文章を読み返して、書き加えたり修正したりする。 全体で、仲間に認めてもらった自分の文章や紹介したい仲間の文章について交流する。</p> <p>まとめ 本時に学習したことを確認する。</p> <p>自分の物語の場面に必要な様子や気持ちを表す言葉、会話を入れると、より楽しい話を作ることができる。</p>	個人	<p>会話をだらだらと長く使ったり、適当なところで会話を入れたりしている。</p> <p>教科書の例文を手がかりに、会話の内容を考えさせたり、どこに会話を入れるとよいか考えさせたりする。</p>
ふかめる	<p>会話が書けているか。 二人の様子や気持ちを書けているか。 動物の様子を書けているか。</p> <p>相互評価をもとに、自分の文章を読み返して、書き加えたり修正したりする。 全体で、仲間に認めてもらった自分の文章や紹介したい仲間の文章について交流する。</p>	自由	<p>交流する中で表現のよさに気づけなかったり、どんなことをアドバイスしてよいか分からなかったりする。</p> <p>場面のどんな様子を表現しようとしているのかを確認してから交流する。 自分と比べての違いがよさであったり、アドバイスできることだったりすることだと助言する。</p>
まとめる	<p>まとめ 本時に学習したことを確認する。</p> <p>自分の物語の場面に必要な様子や気持ちを表す言葉、会話を入れると、より楽しい話を作ることができる。</p>	個人	<p>自分の文章を見直して推敲できない。</p> <p>仲間と交流してアドバイスしてもらったことや仲間の表現のよさを自分に生かすことを助言する。</p>
	<p>ふりかえり 3つの観点(学ぶ意欲・学び方・学び合い)に沿った自己評価を行い、学習の感想を書く。 教師による評価を行う。 本時の評価規準や学び方からみたよい姿を価値付ける</p>	全体	
ふりかえる		全体	